

加入への呼びかけについて

自治会に加入していただくためには、訪問前の入念な準備と、的確な呼びかけが大切です。以下に加入への呼びかけについてまとめましたので、ご参考にしていただければ幸いです。

訪問前	<p>1. 役員の共通認識、自治会の役割の再確認 加入を呼びかけるには、まず内部の意思統一を図る必要があります。呼びかけの方針について、自治会の役割について、役員全員で共通認識を持ちましょう。</p> <p>2. 未加入世帯の把握、調査 未加入世帯の住所、居住形態(戸建、アパート、マンション)、世帯形態(高齢者世帯、子育て世帯など)を事前によく把握してから、呼びかけを行いましょう。</p> <p>3. 訪問時の説明資料等の準備 ①あいさつ状、②加入方法や会費、活動の紹介チラシ・パンフレット、③総会資料、④イベント案内など、を必要に応じて準備します。 ※ 総会資料は難しいという印象を持たれるので、分かりやすい説明を心がけましょう。 ※ 新規転入者には、ごみ収集案内等の暮らしの資料もあると効果的です。</p>										
訪問の際	<p>4. 訪問の方法</p> <table border="1" data-bbox="236 1055 1372 1442"><tr><td>訪問者</td><td>区長や町会長・班長(組長)・役員など</td></tr><tr><td>人数</td><td>2~3名程度 ※ 1人で課題を抱えないようにしましょう。</td></tr><tr><td>時期</td><td>新規転入者:居住開始後、早めに訪問しましょう。 既 住 者 :年度初めやイベント等に合わせると訪問しやすいです。</td></tr><tr><td>時間帯</td><td>相手の対応しやすい時間帯を選びましょう。 ※ 食事時間や夜間はなるべく避けましょう。</td></tr><tr><td>内容</td><td>初回訪問時:5~10分程度の簡単な説明にとどめましょう。 2回目以降:1週間程度、空けて訪問しましょう。初回訪問で拒否された場合にも、訪問者を替えるなど工夫しましょう。</td></tr></table>	訪問者	区長や町会長・班長(組長)・役員など	人数	2~3名程度 ※ 1人で課題を抱えないようにしましょう。	時期	新規転入者:居住開始後、早めに訪問しましょう。 既 住 者 :年度初めやイベント等に合わせると訪問しやすいです。	時間帯	相手の対応しやすい時間帯を選びましょう。 ※ 食事時間や夜間はなるべく避けましょう。	内容	初回訪問時:5~10分程度の簡単な説明にとどめましょう。 2回目以降:1週間程度、空けて訪問しましょう。初回訪問で拒否された場合にも、訪問者を替えるなど工夫しましょう。
訪問者	区長や町会長・班長(組長)・役員など										
人数	2~3名程度 ※ 1人で課題を抱えないようにしましょう。										
時期	新規転入者:居住開始後、早めに訪問しましょう。 既 住 者 :年度初めやイベント等に合わせると訪問しやすいです。										
時間帯	相手の対応しやすい時間帯を選びましょう。 ※ 食事時間や夜間はなるべく避けましょう。										
内容	初回訪問時:5~10分程度の簡単な説明にとどめましょう。 2回目以降:1週間程度、空けて訪問しましょう。初回訪問で拒否された場合にも、訪問者を替えるなど工夫しましょう。										
その他	<ul style="list-style-type: none">• 自治会活動のPRについて 未加入世帯にも自治会活動の内容を知らせることは、自治会を理解してもらう上で重要です。イベント案内や会報などを配布し、見える形でPRしましょう。• 高齢者世帯について 自治会活動の参加や会費の支払いが難しく、退会する高齢者世帯が増えているようです。しかし、安否確認や見守り、避難行動要支援者などの把握など、自治会の役割はとても重要です。加入を継続してもらうことで、近隣とのつながりがなくなっていくようにしていきましょう。 また、会費の減額等や、行事費などを参加費や寄付金で賄うようにすることの検討も必要です。										

新たな住宅地やアパート・マンション等居住者への対応

○居住者に対して

自治会が果たしている公共的な活動を理解していただいた上で、地域住民としての 協力・参加を丁寧に説明しましょう。

短期居住の单身者には、例としては、準会員や会費を減額する等の特例を設けるなどの対応も考えられます。

※ 会費の特例を設ける場合には、会則(規約)等の変更が必要です。会則の変更には、総会の議決が必要となります。

○オーナーや管理会社等に対して

・賃貸住宅

住民になる方の自治会加入の必要性を理解していただき、協力を依頼しましょう。

※ 協力の方法としては、家賃や管理費に自治会費を含め、建物単位で入会の形を取っている例もあります。

居住者には、入居時に自治会に加入していることを伝えてもらうので、自治会に関心を持っていただく契機にもなるかと思います。

・マンション等

建設中から、開発業者や不動産業者に、住民になる方への説明などの加入協力を依頼しましょう。

○その他

・アパート・マンション等居住者向けの資料を作成

比較的若い世帯が入居するアパート・マンション等には、それに相応しい資料を作成することも大切です。自分たちが暮らす地域社会で、自治会が重要な役割を担う存在であることを理解してもらうことが、加入への第一歩です。

・加入後のフォローも大切に

イベント案内や会報等の配布や回覧などをこまめに行うことも大切です。常に会員であることを自覚してもらい、イベント等には積極的に参加の呼びかけをしましょう。

会計報告なども確実に伝達することが大切です。

※ アパート・マンション等は回覧が回りにくい面があるため、場合によっては各戸配布が有効です。

想定Q & A集

～ 加入呼びかけの際の想定質問と回答例 ～

加入の呼びかけで訪問すると、相手に質問されることがあります。ここでは、想定される質問とその回答例をいくつか掲載いたしましたので、一例として参考にしてください。

※ 回答できない質問は、役員等で話し合ってから日きちんと回答するなど対応しましょう。

1. 自治会には必ず入らないといけないのですか？

回答例：自治会への加入は強制ではありませんが、防災や防犯、ごみ収集場所の管理など、地域生活に密着した課題は、個人での解決が難しい場合があります。
このような時は、自治会の役割が必要となるので、ぜひ地域の一員として加入をお願いします。

2. 加入した場合、どんなメリットがありますか？

回答例：① つながりが増えます。

各種行事の開催や地域団体の育成に努力しています。また、災害や火災発生時など、いざという時に近所とのつながりはとても大切です。

② 様々な情報が入手できます。

市広報配布による行政情報の提供や各種地域イベント等チラシの配布、回覧板による情報連絡など、日々の暮らしに必要な情報が入手できます。

③ 安心した生活が送れます。

地域が安全で安心して暮らすことができるように、防災訓練や防犯パトロールなどを行っています。また、道路の改善や防犯灯の設置など、地域の共通した問題にも取り組んでいます。

④ より良い地域環境で生活できます。

地域の環境美化活動やごみ収集場所の共同利用・管理などによって、より良い地域環境の中で生活できます。

3. そもそも自治会とは何ですか？

回答例：同じ地域に住む人々が親睦を深め、話し合いや助け合いで地域の諸問題を解決したり、様々な活動を行ったりすることで、自分たちの地域を住みよくしていくために自主的に運営されている任意の団体です。

4. 自治会は市の組織ではないのですか？

回答例：市とは相互協力関係にあるので、市の事業に協力して取り組むことはありますが、自治会は、地域住民が自主的に設立・運営している任意団体ですので、市の組織ではありません。

せん。

5. 地域のことは市が行うべきではないですか？

回答例： 行政では市民の細かなニーズなど全てに対応することは困難です。そこで、行政に任せるだけではなく、役割を分担しながら、地域の実態に沿った課題の解決に向けて、住民が主体となって取り組むことが求められています。地域住民が自ら考え行動することで、きめ細かな地域づくりができると考えています。

6. 自治会費はいくらですか？ また、どのような用途に使われていますか？

回答例： 自治会費は1ヵ月(1年)〇〇〇円で、支払い方法は(年払い／月払い)となります。集められた自治会費は、毎年総会で承認を得て、地域活動のために計画的に活用されます。

7. 個人情報 は安全に管理していますか？

回答例： 皆さんから提供いただいた情報は、自治会で定めた目的のみに利用し、自治会役員がきちんと管理しています。

※ このような回答をする場合は、自治会で個人情報の取り扱い方法を文書化しておくことが必要です。

8. 忙しくて活動に参加できませんが、役員にならないといけませんか？

回答例： 役員は(選挙制や1年ごとの持ち回りなど、自治会の事情を説明)で行っていますが、各家庭のご事情は考慮したいと考えています。地域の一員としてご協力をお願いします。

9. 年間を通じて、様々な行事に参加しないといけませんか？

回答例： 交流や親睦のために参加して欲しいとは思いますが、基本的に自由参加なので、ご都合に合わせて参加してください。

10. 自治会に加入していませんが、行事に参加することはできますか？

回答例： ぜひ参加してください。行事に参加することで楽しさを知っていただき、隣近所との交流を広げていくことで、加入を検討していただければと思います。

11. 学生(単身)のため、長くは住まないのですが加入しないといけませんか？

回答例： 防犯灯の設置・管理やごみ収集場所の管理、清掃活動など、自治会は気づかないところで皆さんの生活に役立っています。短期間でも何かの縁でこちらに住むことになったのですから、できれば加入をお願いします。

※ 会費についても説明しましょう。

12. 住民票を動かさない仮住まいですが、加入したほうがいいですか？

回答例： 自治会の加入に住民票の有無は問いません。地域に住む住民として、自治会への加入をお願いいたします。

※ 自治会の取り決め(会則など)がある場合は、それに従ってください。